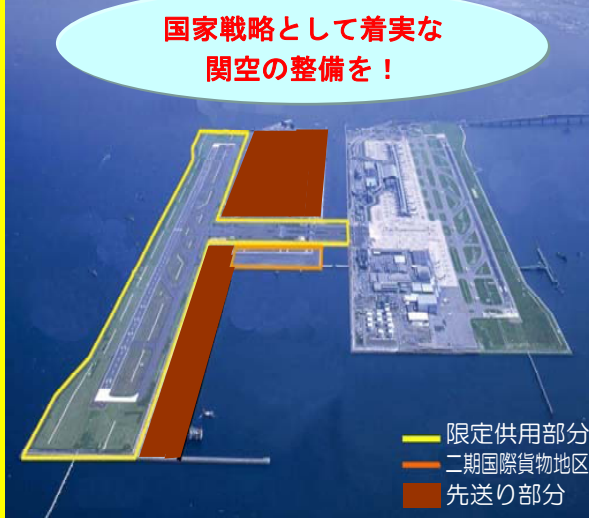
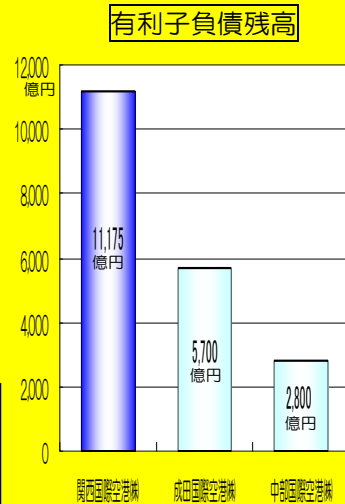


2. 都市間格差の現状を踏まえた都市基盤整備の推進

関西国際空港 ～国際競争力強化に向けた方策～

低コスト国際物流基地の整備

大阪湾ベイエリアをアジアの一大物流拠点として展開させるため、阪神港とも連携して低コスト国際物流基地を整備。



1兆円超の有利子負債の大幅削減等
関空会社の財務構造の抜本的改善

なにわ筋線の整備促進

- ◆ 近畿地方交通審議会答申第8号（平成16年10月）により「中長期的に望まれる鉄道ネットワークを構成する新たな路線」に位置付けられた。
- ◆ 事業費、事業主体及び事業手法は未定。

国による整備推進

- ◆ 国土軸である新大阪から大阪都心部を経て、関空直結路線に接続することで、所要時間短縮、定時性向上、乗換え回数減など、アクセス利便性が大幅にアップ。
- ◆ 御堂筋線等の都心部の路線の混雑緩和や、鉄道の広域ネットワークの実現にも資する。



航空ネットワークの充実

- ◆ 外国航空会社による関空から他の国内空港への運航も含めた国内線の充実
- ◆ 羽田＝関空線の増便による乗継利便性の向上
- ◆ 羽田・成田空港で拡大する発着枠の配分にあたって関空の航空ネットワークへの影響が生じないよう十分な配慮

西の出入国拠点空港に
相応しい
航空ネットワークの構築

幹線道路ネットワークの整備

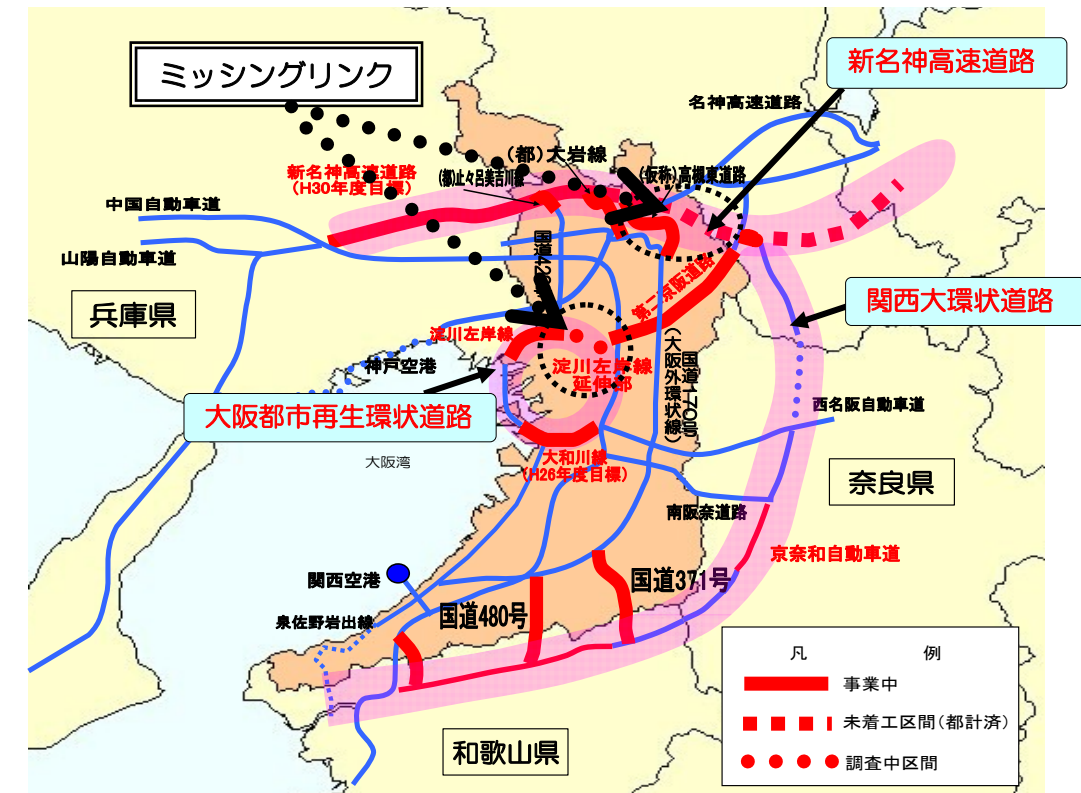
ミッシングリンクの早期解消

【新名神高速道路】

未着工区間（「高槻～八幡」「城陽～大津」）の早期事業着手。

【大阪都市再生環状道路】

淀川左岸線（延伸部）の早期事業着手。



ミッシングリンク
の早期解消

- ◆ 国土軸の強化
- ◆ 国土軸と大阪湾ベイエリアとの連携
- ◆ 都心部の渋滞緩和

大阪・関西の
国際競争力の
強化